

令和8年度 国語科 第1学年

育成する資質・能力

- (1)社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- (2)筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを確かなものにすることができるようにする。
- (3)言葉がもつ価値に気付くとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

学期	学 習 到 達 目 標
1 学 期	<p>詩 ふしぎ ・詩の情景や人物の心情を考え、読み取ったことを踏まえて朗読する。</p> <p>小説 桜蝶 ・文学作品の構成について理解し、『桜蝶』AとBを読み、構成や展開、描写の仕方にどのような違いがあるかを考える。</p> <p>文法 言葉の単位 ・言葉が様々なまとまりにわかれることを理解する。</p> <p>説明 自分の脳を知っていますか ・全文を通読し、クッキーを使った二つの実験の説明によって、筆者が伝えようとする内容を捉える。</p> <p>書写 硬筆 ・楷書で書かれた文章の特徴をつかみ、手本を見ながら丁寧に視写する。</p> <p>物語 ベンチ ・本や文章などからの必要な情報の集め方について知る。 ・学校図書館でテーマに関連した本を読み、紹介したい作品のポップを作ってグループで交流する。</p>
2 学 期	<p>説明 森には魔法使いがいる ・全文を通読し、論理の展開を捉え、問いに対する答えを見付ける。</p> <p>文法 文の成分 ・「主語」「述語」「修飾語」などの役割について理解する。</p> <p>古文 物語の始まり—竹取物語— ・冒頭部分を視写し、古文と現代文の対応に注意しながら、歴史的仮名遣いや古語について理解する。 ・現代語訳と合わせながら、『竹取物語』を音読する。</p> <p>古文 故事成語—中国の名言— ・『矛盾』を書き写し、訓読の決まりを知る。 ・いろいろな故事成語について調べたり、生徒同士で紹介し合ったりして、由来や意味を理解する。</p> <p>物語 蜘蛛の糸 ・わが国を代表する作家とその作品について触れ、近代の小説を読む。</p> <p>詩 河童と蛙 ・詩の内容や表現について話し合い、グループで朗読する。</p> <p>小説 オツベルと象 ・作品のあらすじを捉え、文章の展開や表現の特徴について考える。</p> <p>書写 書きぞめ ・手本に習い、字形を整え、文字の大きさ、配列、配置を意識して視写する。</p> <p>説明 子どもの権利 ・筆者の主張を踏まえたうえで、知識を学ぶことや教育を受ける権利について自分の考えをまとめる。</p>
3 学 期	<p>説明 言葉がつなぐ世界遺産 ・問いと答え、事実と意見の関係を捉え、筆者の意見を理解し、自分の考えをもつ。</p> <p>文法 単語のいろいろ ・「自立語」と「付属語」がそれぞれ、「活用のある単語」と「活用のない単語」に分かれることを理解する。</p> <p>小説 少年の日の思い出 ・展開と人物像を捉え、気付いたことや疑問に思ったことをまとめる。 ・考えを交流することで、新たな見方や考え方をもつ。</p>